

## 日本郵船、富士通と提携、子会社の共同運営化を検討

Edited By LogisticsToday On 2015/01/29

---

日本郵船は29日、富士通と情報システム業務で提携し、日本郵船傘下で情報システムの開発・運用・保守業務を担うYJKソリューションズ（東京都港区）の株式51%を富士通が取得する方向で検討を開始することに合意した、と発表した。

今後、日本郵船と富士通は、業務提携、YJKソリューションズの共同運営について具体的な検討を行い、最終合意に至った場合は3月末までに正式契約を締結、4月1日から共同運営会社として業務を開始することになる。

日本郵船は、富士通と提携することでQCD（品質、コスト、納期）の高いICTサービスをYJKから調達する。富士通は、YJKが培ってきた海運・物流・港湾運送分野のIT経験とノウハウを活用し、海運・国際物流業界向けICTサービスを強化する。

---

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/143840>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.